



かんだい子ども食堂



📍実施年度

2018年度～継続中

📍主な連携先・メンバー

堺市/関西大学人間健康学部
安田ゼミ/

📍活動地域

大阪府堺市/関西大学
堺キャンパス

👉活動の目的

堺キャンパスの食堂を使って子どもたちを中心に地域の人々が集える「子ども食堂」を開催する。大学を地域の人々に使っていただくことで、地域での認知度が向上し、地域の課題を共有し、新たな事業の開発につなげることができる。また、様々な課題を抱える子どもたちや家庭を見つけ、福祉の支援につなげることが出来る。地域の小中高등학교と連携し、駅前というキャンパスの立地条件をフル活用して、新しい大学の機能を創出する。

👉連携にいたる経緯

それまでの堺市との連携事業を通して知己を得ていた堺区役所企画課、堺区社会福祉協議会、NPO法人ふーどばんく大阪などの関連団体との交流を経て、安田ゼミ7期生が独自の企画として立ち上げた。以来、学生たちの手によって運営されている。



👉活動内容

2018年度は2回開催。 2019年度は11回開催した。

2020年度はコロナ禍の影響もあり、通常の「かんだい食堂」の開催が困難であったため、フードバンクからフードロスを防ぐために提供頂いた食材を配付する「おすそわけ食マーケット」を開催した。

👉活動の成果

- 1 校区小学校をはじめとする地域との連携の重要性、具体的な関係者の顔が見えてきた。
- 2 市役所各部署をはじめとした公的機関、堺市子ども食堂連絡協議会、NPO法人ふーどばんく大阪等との連携が確立された。
- 3 学生たち（3年次生が企画運営）のスキルアップと動機づけの強化。自律的に運営ができる基盤が構築された。同時に、キャンパス事務局と学生たちが協働・連携の関係性を強化することができた。

👉今後の課題・目標

- 1 コロナウイルスの影響で中止を余儀なくされたが、そのような災害時にもじつはこうした活動は貴重であり、様々な社会の動きに柔軟に対応できるようにしていきたい。
- 2 子ども中心でここまでできたが、今後は街のすべての人に開かれた事業になるように工夫を重ねたい。

👤教員紹介

人間健康学部教授 安田 忠典（やすだ ただのり）

人間健康学部では、レクリエーション、ファシリテーション等のトレーニングをしている明るくユーモアあふれる学生たちが、実際の経験の場を求めており、そんな若い力を求めている現場とコラボが可能！



事業
領域

堺市推進事業

子どもの体力・
元気力向上の推進

健康づくり・
地域福祉の推進

地域協働型事業
の推進

人間健康学部推進事業

学生の
学び力向上

教員の専門分野・
学生生活力の活用